

令和8年度 長行小学校 学校経営方針

学校教育目標

校長 園田 和臣

自ら考え、判断し、人とともによりよく生きようとする
心豊かな子どもの育成

めざす学校像

- 子どもたちが毎日笑顔で登校し、楽しく学べる安心・安全な学校
- 教職員がやりがいをもって、いきいきと教育活動を実践できる学校
- 保護者や地域から信頼される学校

めざす児童像

- よく考える子ども
 - ・ 自ら学び、よく考え、判断し、行動できる子ども
- やさしい子ども
 - ・ 豊かな心で互いのよさを認め合い、自分も他者も大切にできる子ども
- たくましい子ども
 - ・ 明るく健康で、たくましく生きる子ども

めざす教師像

- 多様性を認め、高い倫理観と人権意識をもつ教師
- 教育の専門家としての自覚と使命感をもち、常に自己を高めようとする教師
- 自分の強みを生かし、「チーム長行」として協働する教師

楽しく分かる授業

「みそあじっこ」の推進

学校経営の重点 「そろえる 本気」

(教師)

- 長行の子どもたちを成長させたい、よい学校にしたいという熱い思い。
- 学校全体で行う取組をそろえる。《主題研(授業改善、補充学習)の充実》
- 学年での取組をそろえる。《学習規律、持ち合い授業》

(児童)

- 自分たちの意見を尊重してもらえる喜び
- よい学級、よい学年、よい学校にしたい、よい人間関係を築きたいという思い。
- グランドルールをそろえる。《あいさつ、言葉づかい、時間、名札、そうじ、くつ》

全職員で組織的・継続的に統一した支援を本気で行う

- ◆「こどもまんなか」を合言葉に、居心地のよい学校
- ◆安全・安心な学校づくり(いじめ問題への対応 長期欠席・不登校への対応)
- ◆相互のよさを認め合い、一人一人が大切にされる人権教育の推進(心の育ちにつながる体験や交流、見直し)
- ◆全ての子どもの学習意欲を高めるための授業改善の推進(最後まで考え、参加する)
- ◆ICTの効果的な活用(授業場面での活用、ドリルでの活用、オンライン授業等)
- ◆自己の成長を感じ、感謝の心を育て、表すことができる場面づくり

○「みんなで育てる」

全ての子どもを全ての職員で育てる 同僚性の醸成
心配なことや困ったことを一人で抱え込まず相談 人の力を活用する力(頼る力)

○チーム学校

学校内、地域、保護者、保幼中との連携、協働による学校運営

○子ども愛、学校愛、地域愛

愛情あふれる活力あふれる学校をめざしましょう